

仙台『女子懇話会』

「生きるのに必要なものを教わった南極での話」

～南極越冬隊での体験、南三陸町での生活体験で体得した
「人が生きるすべ」をお聞きます～

元南極地域観測隊員 **石井 洋子 氏**



◆石井 洋子 氏(いしい ひろこ)

岡山県倉敷市出身。広島大学理学部物理学科卒。
国土交通省気象庁に就職し福島地方気象台などで気象観測業務に従事。
自然環境に惹かれ関わる仕事をしたいとの思いで2007年11月～2009年2月
第49次南極地域観測隊に参加し昭和基地の越冬隊で厳しい南極の冬を体験。
南極ではこれまでに無い厳しい環境と、一方で色彩豊かな自然現象を体験し
人に必要最低限な活動環境で「生きるために必要なもの」を教えられた。
2011年東日本大震災発生後、度々被災地で支援活動を行い訪れた南三陸町
の豊かな風土に惚れて2015年より“トラックハウス”で居住中。

着席スタイル、コース料理、参加女性にプレゼントを用意します

楽しい時間をお過ごしいただければと思います

皆さまのご参加をお待ちしております

◇2021年 10月 26日(火)

・受付 14:30～

・懇話会 15:00～18:00

① 講演 / ② 食事会

◇ホテルモンテレ仙台

仙台市中央区4-1-8 TEL:022-265-7110(代表)

・定員50名(申込先着順)・男性も参加できます

【参加申込書】

FAX (022)-722-4133

締切2021年10月12日(火)

◆会社名:	☎		
①参加者名	お問合せは支部へ	④	
②参加者名		⑤	
③参加者名		⑥	